



Interview  
新築時に「住宅性能評価」がついている安心感。

No.13 京都府 H様邸  
家族構成 夫婦

くれるということが大きいと思います。このマンションは「温熱環境に関すること」の省エネルギー対策の等級は、4段階の3なんです。でも、寒い京都の冬でも十分に暖かいし快適。最高の等級でなくても、このハイレベルですから、「住宅性能評価」を取得しているマンションは高品質といえると思います。

第三者機関の客観的な評価だから安心。

家の性能が分かる「住宅性能評価」を取得していれば、将来転売するときでも有利になると思います。評価によって住まいに付加価値が付きましますからね。これから家を買う方たちには、「長期優良住宅」、「住宅性能評価」が付いている住まいを勧めます。やっぱり安心できますから。安心してできる要素として、客観的に冷静に、第三者機関が判断して



24時間換気と省エネのサッシで、温熱環境は良好です。

「住宅性能表示制度」は新築の戸建て住宅だけでなく、新築マンションにも適用されています。マンション等の共同住宅の場合、一棟まとめて評価するのはなく、各部屋ごとに評価され、各部屋ごとに住宅性能評価書が交付されます。



No.14 沖縄県 M様邸  
家族構成 夫婦+子供2人

良い状態で、未永く。家の劣化や維持管理に着目。

2人目の子供が生まれるのをきっかけに、新築マンションを購入しました。ゲストルームもあるし、何より設備やシステムが素晴らしく、「住宅性能評価」も付いている。「こんな家に住みたい」という憧れが予算内で実現したので、とても満足しています。高性能のサッシのようで、米軍基地が近くにあるにも関わらず、窓を閉めると外の音が全然気になりません。台風の音もシャットアウトしてくれます。よい状態のまま長く住み続けたいので、最大の関心は住まいの劣化で

も住宅性能評価書を見ると、劣化対策等級は最高の等級3。安心して住み続けられる条件が揃っている、このマンションに来てよかったです。

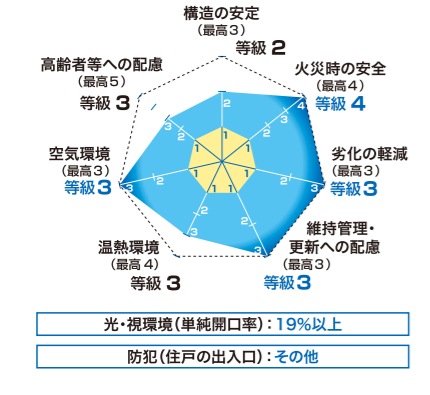
ポイント

毎年必ず多くの台風が通過する沖縄。強い陽射しを受け、さらに基地もあるという土地柄です。建物には土地の特性にあった性能が求められます。M様邸の耐風等級は最高の等級2。劣化対策のほか、維持管理対策(メンテナンス)も最高の等級3を取得しています。



高性能なサッシ。

住宅性能評価レーダーチャート



建設住宅性能評価書

非常に浮き彫りになる住まいの品質。



分色分けされており、メンテナンスも簡単。

京都は、平成23年3月の地震では実質的な被害はありませんでしたが、マンションの自治会がディベロッパーに対して質問を投げかけました。地震後、マンションの強度はどうなっているのか、活断層の位置の再確認など、かなり住民が神経質になっていました。揺れた後の状況を検査してもらったり、質問に対して説明してもらいましたが、よくよく聞いてみると、マンション購入時に聞いた内容ばかり。つまり新たに分かった欠陥もないし、今まで説明されていたことに間違いはなかったということ。ですから、最初から新築時にちゃんとしていたんだと再確認できて安心できました。「住宅性能評価」が付いているということは、こういうことだと思いました。自分たちの住まいである建物がどういう性能なのか、しつかり分かるということです。

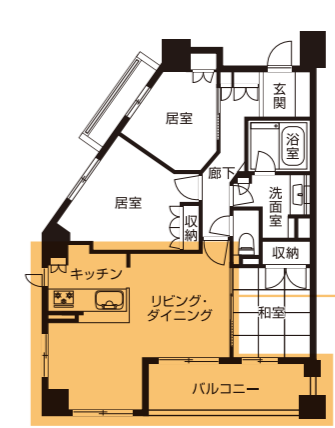


No.15 神奈川県 Y様邸  
家族構成 夫婦

「住宅性能評価」は、資産価値を高める材料の一つ。

私たち夫婦にとって愛着があり、街全体の雰囲気も大好きなエリアで住まい探しをしました。このエリア内で価格や間取りがほぼ同じ条件なら、「住宅性能評価」がついているマンションの方がいいと思っていました。ショッピングセンターや飲食店に近い立地なので、火災面での等級は高めに設定してあるし、また風の対策もなされていると購買時に聞きました。普段生活している時には分からなくても、住宅性能評価書には、耐風等級や「火災時の安全に関すること」が数値でちゃんと記録されているので安心。資産価値を高める

「住宅性能表示制度」の評価項目にはマンション等の共同住宅の場合、共用部分に適用するものと各住戸に適用するものがあります。

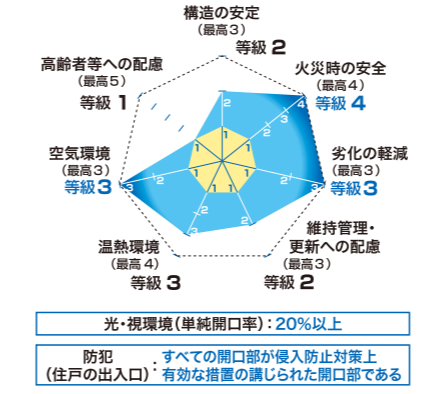


バルコニーからふんだんな光が入る、明るいリビング。春には、桜の特等席になるとか。



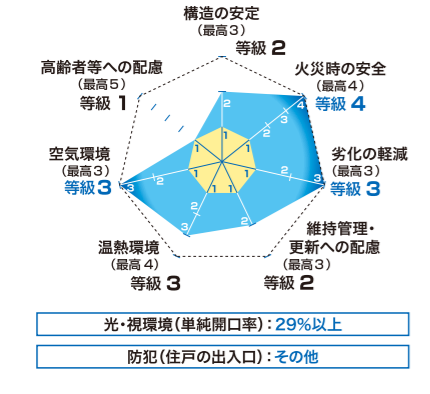
いろいろな人が出入りする共同住宅。セキュリティもしっかりされています。

住宅性能評価レーダーチャート



建設住宅性能評価書 設計住宅性能評価書

住宅性能評価レーダーチャート



建設住宅性能評価書

ポイント

新築時に取得した住宅性能評価書は住宅履歴情報として活用できるので、将来リフォームや売却時に役立ちます。

付加価値となるので満足しています。任事上、住宅関連の知識が少しあるのですが、マンションは専門ではなかったのですが、担当者に教えてもらうことが多かったですね。分からないことは専門家に聞くのが一番早いです。的確なアドバイスがいただけます。「住宅性能表示制度」のメリットをもっとたくさんの方が知ることができれば、制度が社会に浸透していくのではないかと思います。